

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月31日

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進（防災・安全）											
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	八千代市											
計画の目標	下水道施設の更新・長寿命化対策を推進することにより、市民の安心・安全な暮らしの確保を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	888	A	888	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	下水道施設全体を一体的に捉えたストックマネジメント計画を策定し、計画的な点検・調査、修繕・改築に取り組む。 ストックマネジメント計画策定の進捗率	0%	50%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づき、対策が必要な污水管渠の更新・長寿命化対策に着手する。 污水管渠における更新・長寿命化対策着手率 更新・長寿命化対策着手済みの污水管渠延長（m） / 更新・長寿命化対策に着手すべき污水管渠延長（m）	0%	0%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づき、対策が必要なポンプ場の更新・長寿命化対策に着手する。 ポンプ場における更新・長寿命化対策着手率 更新・長寿命化対策着手済みのポンプ場数（箇所） / 更新・長寿命化対策に着手すべきポンプ場数（箇所）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
当初1つであった整備計画を切り分けたため、計画を跨る成果目標については、事後評価等を関連する整備計画と一体的に実施する。								

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	H32			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	-	管渠調査(長寿命化)	管渠調査	八千代市						45		策定済
		長寿命化制度																	
	A07-002	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	-	-	ストックマネジメント計画策定	計画策定	八千代市						50		-
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(汚水)	改築	汚水管渠改築(ストックマネジメント計画)	実施設計	八千代市						11		未策定
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	ポンプ場	改築	ポンプ場改築(ストックマネジメント計画)	実施設計	八千代市						28		未策定
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	八千代市	直接	八千代市	管渠(雨水)	新設	八千代1号幹線重点整備(浸水被害軽減総合事業)	調整池築造	八千代市						754		策定済
		浸水被害軽減総合事業																	
											小計						888		
											合計						888		

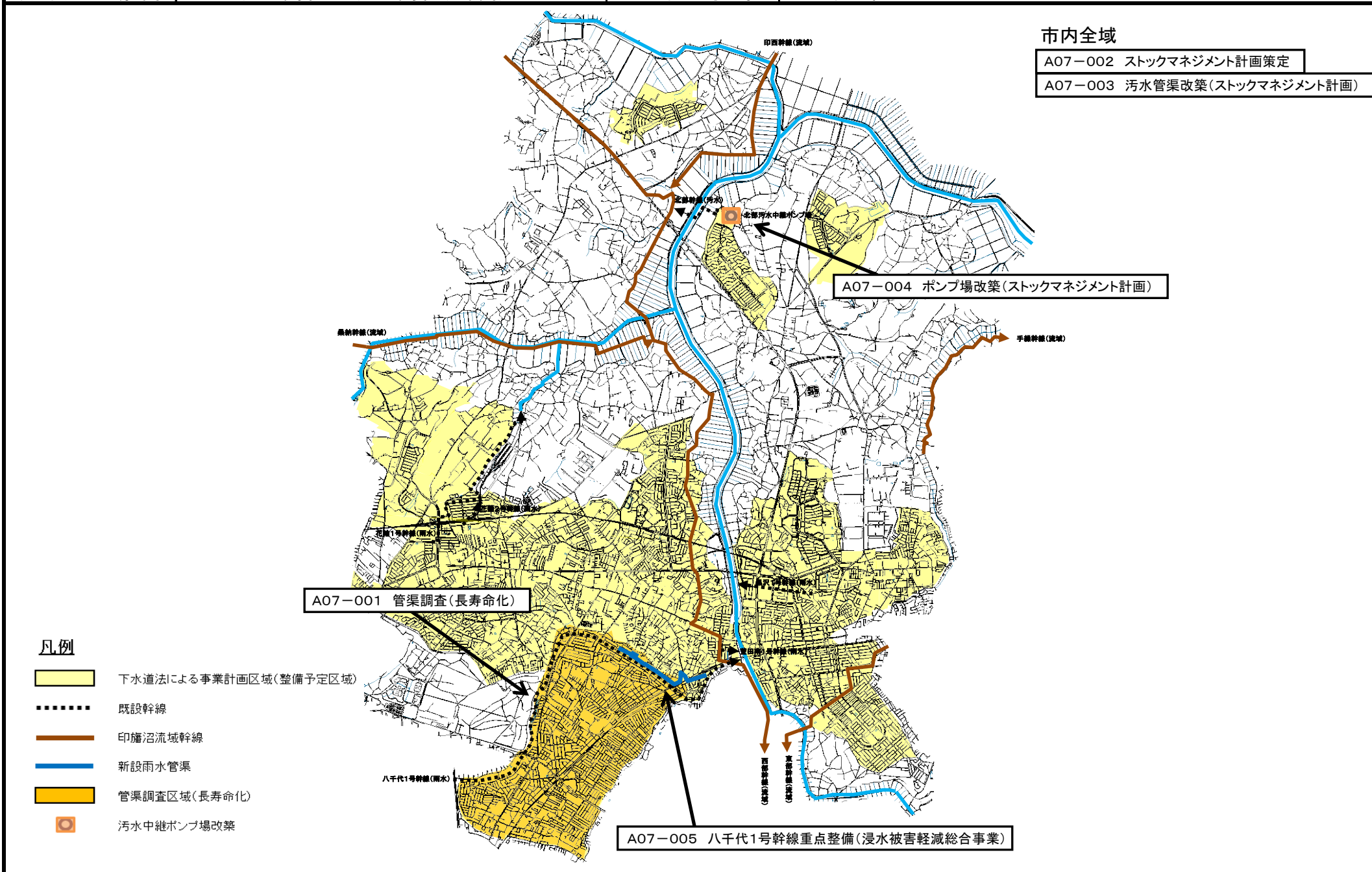
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30		
配分額 (a)	27	385	9		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	27	385	9		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	23		
支払済額 (e)	27	362	31		
翌年度繰越額 (f)	0	23	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画

計画の名称	八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)		
計画の期間	平成28年度～平成32年度(5年間)	交付対象	八千代市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(下水道事業)

計画の名称:八千代市における流域一体となった総合的な下水道整備の推進(防災・安全)

事業主体名:八千代市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
印旛沼流域下水道事業計画等との整合が図られている。	
②地域の課題への対応	○
地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	
II. 整備計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
「計画の目標」に合致した「計画の成果目標(定量的指標)」が設定されている。	
②定量的指標の明瞭性	○
指標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	
③目標と事業内容の整合性	○
「計画の目標」を達成するために適切な事業が計画されている。	
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
事業の実施により、下水道施設の安全性の向上が見込まれる。	
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の可能性 (事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
ストックマネジメント計画策定のための基礎調査を行い、事業実施のための環境整備が図られている。	
②計画の具体性 (市総合計画等との整合性)	○
市の総合計画・経営戦略にも事業実施を位置付けている。	